

2014年11月25日

各 位

SBSロジコム株式会社

運輸安全推進会議で重大事故防止緊急対策の進捗を報告 — SBSグループ各社と事故防止の取り組みを共有し、安全運行を誓う —

当社は、11月17日、東京・錦糸町SBSグループ本社にて開催された第11回SBSグループ運輸安全推進会議（2014年度第3四半期報告）に参加し、重大事故防止緊急対策の進捗を報告し、安全運行への誓いを新たにしましたのでお知らせいたします。



運輸安全推進会議は、自動車事故や労働災害の防止を目的にトラック運送などを営むSBSグループ9社※を対象として四半期毎に年間4回開催しております。各社の運輸安全推進者が一同に会して安全運行をグループ横断で推進するものです。

今回の会議は、はじめに、9月発生の当社重大事故において尊い命を落とされたお二人のご冥福をお祈りし全員で黙祷を捧げました。次に主催者であるSBSホールディングス(株)



物流品質管理部から第3四半期の事故発生状況と分析内容が報告され、事故の傾向や原因について全員で討議を行い、今後の対応、指導方針を確認いたしました。

続いて、重大事故後に当社ならびにグループ各社が最優先で取り組んだ重大事故防止緊急対策の進捗について各社から詳細な報告が行われました。緊急対策は、41項目に及ぶ自主点検の実施、ドライバーの健康診断・2次検診やSAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング検査の実施、各社社長からドライバーの家族宛てた手紙「家庭における健康管理のお願い」の送付などを徹底するものです。

続いて、重大事故後に当社ならびにグループ各社が最優先で取り組んだ重大事故防止緊急対策の進捗について各社から詳細な報告が行われました。緊急対策は、41項目に及ぶ自主

当社は、まず、9月発生の当社重大事故について、死傷者の方へのお悔やみとお見舞いを述べた後、一般車両や道路への物的被害や国道通行止めによる社会への影響などを詳細に報告。改めて事故は、その事故にかかわるすべての人たち、企業、そして社会まで巻き込み不幸にする事実を出席したグループ各社の運輸安全推進者へ伝えました。

続いて、重大事故防止の緊急対策として取り組んだ自主点検の完全実施、健康管理のうちSASスクリーニング検査、家族への手紙の完全実施、健康診断・2次検診については遅滞ない進捗状況を報告いたしました。また、車両を運行する全店所に血圧計を導入し、健康状態をより詳細に把握できるようになったことを発表いたしました。

同会議の最後には、来年度（2015年1月から12月）のグループ物流品質活動としてエコ安全ドライブ、安全運転研修会、物流品質セミナー、事業所巡回などの年間計画が提示されました。今後もSBSロジコムは、あらゆる機会を通じて事故の撲滅をめざしてまいります。

以上



※運輸安全推進会議メンバーは、SBSロジコム(株)、SBSフレック(株) (地域子会社6社を含む)、SBSゼンツウ(株)、SBS即配(株)、SBSフレイトサービス(株)、日本レコードセンター(株)、SBSトランスポート(株)、SBSサポートロジ(株)、SBSスタッフ(株)の9社です。

■ご参考

<SBSロジコム株式会社概要>

本 社：〒130-0012 東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦

設 立：1940年(昭和15年)

親 会 社：SBSホールディングス株式会社

資 本 金：28億46百万円 (2013年12月末現在)

売 上 高：420億円 (2013年12月末現在)

社 員 数：1,153名 (2013年12月末現在)

事 業 所：関東を中心に全国約70拠点を設置

関係会社：SBSフレイトサービス(株)、SBSトランスポート(株)、日本レコードセンター(株)、SBSグローバルネットワーク(株)、天愛陸物流(上海)有限公司

事業内容：SBSグループの物流事業のコア会社として、3PL・センター物流・倉庫・流通加工・運輸・通運・国際物流・館内物流・施設移転・オフィス移転などお客様のあらゆる物流ニーズを一貫したサービス体制でサポートしています。

U R L：<http://www.sbs-logicom.co.jp>

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R・広報部 南 輝子 TEL：03-3829-2240/e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。